

やっぱい

三原はええのう♪

第2弾

ウオーキングマップ



第1弾のウオーキングコースは
歩いてくれたかのあ？

三原はええとこいっぱいあるんよ♪
みんなもワシと一緒に歩いてみよう！

ウオーキングシューズを準備したら
Let's Goじゃ！



えっさ
ほいさ♪

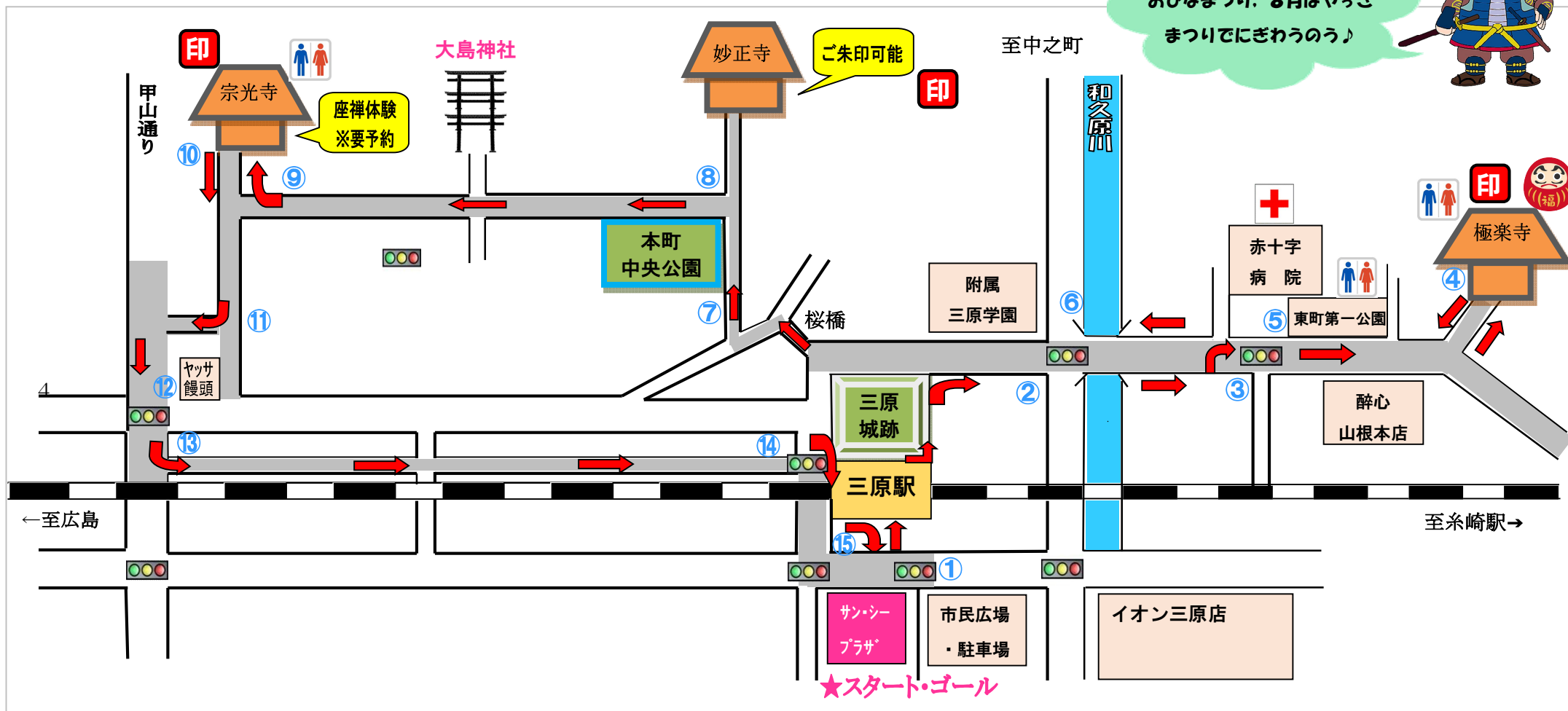


—三原市・三原市運動普及リーダー監修—



城下町 健康ウォーキング 4km

2月は神明さんや
おひなまつり、8月はやっさ
まつりでにぎわうのう♪



<宗光寺> 小早川隆景が自身の親である毛利元就夫妻を弔うため新高山城内（本郷）に建てたものですが、三原城築城の際に城下の西側を守る砦も兼ね、現在の地に移築されたと言われています。

<妙正寺> 三原城主浅野家の菩提寺として延宝2年（1674）東町米田山の麓に建立されました。しかし、当時の山陽道から墓が下に見えるという理由によりわずか20年余りで現在の地に移されましたが、高台にあり、瀬戸内海の島々や遠く四国連山も見渡せるとも眺めの良い場所です。

<極楽寺> 江戸時代元文7年（1737）頃建立されました。向拝（こうはい）を設けない簡素な造りです。浄土宗の本堂は内陣を結界で仕切るのが一般的ですが、極楽寺本堂のように結界そのものが残っているのは非常に珍しいそうです。

境内に併設された「青山コレクション達磨記念堂」には、約7,000個のだるまが納められており、日本一の規模を誇ります。普段は非公開であり、見学には予約が必要です。

御調八幡宮 のんびりウオーキング 5km(往復)

御調八幡宮は
天正15年(1587)3月、
豊臣秀吉が三原城に滞在中参拝し、
境内に桜樹を手植えしたと伝えられており、
国の重要文化財も多く保存され、神社の森
は県の天然記念物に指定されとるんじゃ。
春は桜、初夏にはホタルも見られるぞ♪



瀬戸内海の美しい眺め

糸崎を歩こう！



<糸崎神社>「長井の浦」と呼ばれる風待ちの浦として万葉集にも詠まれており、境内の東側には貢井(みつぎい)または御調井と呼ばれる井戸があり、社伝によれば神功(じんぐう)皇后が長井の浦に船を繋ぎこの井戸の水を求めたことにちなんでその水を長井の水と称し、その土地を長井の浦と称すと伝えられています。神功皇后が軍船をつないだという「船つぎの松」の記念碑が残っています。長井の浦は井戸崎(いどさき)ともいい、現地名の糸崎(いとさき)の由来とされています。また、かつての御調郡も当社の御調井が発祥であるといわれています。

大和町(芦田川源流)をウォーキング!

3.5km・7km

4月になると桜が
きれいに咲くんじゃ。
花火大会もあるの♪



歩いて発見

身近な自然や文化に触れることができるのも、
ウォーキングの楽しみのひとつです。さあ、出発しましょう



三原市大和サイクリングターミナル
ターミナル周辺には、花カンナ、
ダリア、日々草プランターが咲
いており、癒されます。

スタート・ゴール地点

神田大池(周囲2km)

見晴台公園で、
しばし、のんびり

芦田川源流

世羅郡誌では、ハンソウの木の古木の根から湧
き出る水が芦田川の源流と伝えられている。
古木は現存していないが、周囲にハンソウの木
が自生しているので、チェックしてみよう。



折返し地点
3500m



サイクリングターミナル 蔵宗八幡神社参道入口 室田烏井線中央 室田上線入口 土堀民家 土壁土蔵 助実池 芦田川源流

西野川と新西野梅林を巡る ウォーキングコース



折り返し点
新西野梅林



三原市浄水場

ウォーキング
所要時間：約60分
コースの距離：4.5 km

■スタート/ゴール
梅林バイパス下広場



※折り返し点でパンとお茶を配ります。

このコースで気をつけるところ

西野梅林はその昔、菅原道真が
西遍の途次に植えたと伝わり、全国に
その名が知られておったんじゃ。往時の
面影は失ってしまったが、地域の皆が復
元整備し毎年見事な花を咲かせておるぞ。
素晴らしい歴史があるのう♪

